

豪華絢爛！・長崎刺繍

くんちに息づく風流の心

4月24日(金)

6月7日(日)

開館時間：午前9時から午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日：4/27(月)・5/7(木)・11(月)・18(日)・25(月)・6/1(月)

入館料：一般500円(400円)

高大生300円(240円)

中学生以下無料

()内は20人以上の団体料金

※5月5日(こどもの日)は無料

見る者をアツと言わせる趣向

それが風流の心

八代妙見祭とも関わりの深い「長崎くんち」。傘鉾や龍踊りなど豪華な出し物が観客を沸かせます。「長崎刺繍」はその豪華さを演出する重要なアイテム。繊細かつ大胆な技法によって、まつりの衣装や傘鉾の垂(幕)を彩る長崎刺繍は、ため息が出るような魅惑の世界を演出しています。今回、長崎の人でさえ7年に一度しか見ることのできない貴重な作品が八代にやってきます。間近で見ることが出来るまたとない機会です。ぜひおいでください。



【特別講演会】

● 5月10日(日) 午後1時30分～3時

「長崎くんちと長崎刺繍について」

講師：原田博二氏(元長崎市長)

● 5月24日(日) 午後1時30分～3時

「長崎刺繍の制作工程について」

～万屋町傘鉾垂『魚尽し』制作秘話～

講師：嘉勢照太氏(長崎刺繍技術保持者)

※いずれも会場は博物館講義室で、聴講無料。

先着80人、事前申し込み不要。

(満席の場合、入場をお断りすることがあります。)

時間に余裕を持ってお越しください。

問合せ 博物館 ☎34-5555

